

科学と社会委員会 政府・産業界連携分科会（第24期・第10回）議事要旨

1 日 時 平成31年3月8日（金） 14:15～15:30

2 場 所 日本学術会議3階 会長室

3 出席者 山極 壽一（委員長・会長）、渡辺 美代子（幹事・副会長）、
小林 傳司（委員・第一部会員）、五十嵐 仁一（委員・特任連携会員）
（欠席） 小林 いずみ（副委員長・特任連携会員）、五神 真（委員・第三部会員）
（事務局） 犬塚参事官、酒井参事官補佐、鳥生審議専門職、奥野審議調査専門職

4 議事要旨

（1）シンポジウム「Society5.0に向けた産×学共創」について

- ・3月7日開催の標記シンポジウムについて、産学が一堂に介して実のある議論が行われたことが確認された。
- ・シンポジウムの成果を広めるため新聞に記事を掲載出来ないかとの意見があり、委員と交流のある記者及び経団連を通して記事の掲載について打診することとなった。

（2）5月学術フォーラムについて

5月22日開催予定の学術フォーラムの内容について審議が行われた。概要は以下の通り。

- ・開会挨拶は五十嵐委員、パネル討論のファシリテーターは小林傳司委員が行うこととなった。
- ・登壇候補者を選定するとともに、各委員より産学共創の視点から見た人材育成をテーマとして講演及びパネリスト出席の依頼を行うこととなった。
- ・上記の依頼の結果を渡辺幹事に連絡し、プログラム案を作成することとなった。
- ・非常に充実した内容が予想されるため、成果の広報に力を入れることとし、委員よりシンポジウムの成果報告等の出版実績のある出版社に書籍化を打診することとなった。

（3）その他

- ・シンポジウム「Society5.0に向けた産×学共創」の議事要旨を経団連から提供して頂くこととなった。
- ・次回は、4月3日（水）16時から18時に開催することとし、上記シンポジウムの内容について審議することとなった。

以 上